#### 2023 年度 授業計画(シラバス)

ĺ	学 科	鍼灸スポーツ学科		科目区分	その他	授業の方法	演習
	科目名	東洋医学演習		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
	対象学年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	2校舎502 他
	担当教員	寶田 潤	実務経験と その関連資格				

# 《授業科目における学習内容》

中医学の起源である中国の大学において医学の基礎を学び、東洋医学の専門家となるべく礎を築く。また、他国の学生との文化・スポーツ交流を通し、グローバルコミュニケーション力を養う。

### 《成績評価の方法と基準》

演習の準備、解剖実習に対する熱意・態度、レポート提出を総合的に評価する

### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

配布プリント(実習書)

解剖学 東洋療法学校協会 編 医歯薬出版株式会社 他

# 《授業外における学習方法》

中国の文化・歴史を調べておくこと。1年次の解剖学や経絡経穴学、鍼灸基礎実技などでの内容を復習しておき、解剖実習での目的を明確にしておく。実習にあたっては、実習前の予習、実習後の復習を行うこと。

### 《履修に当たっての留意点》

異国の文化・医学、人体の構造と機能を理解する貴重な機会です。積極的に参加して学びましょう。

授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	演習	授業を 通じての 到達目標	テーマに沿った内容を探求し、他者に伝えられる	研究論文	事前の学会テーマに
1	日日	各コマに おける 授業予定	スライド 日中健康学会 発表および聴講		沿った文献調査
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツや文化交流と通したグローバルコミュニケーション能力 を習得する	メモ・シューズ・イ	競技ルール(国際)の確認、文化の事前調査
2回	百形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ交流・文化交流		
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	実習の目的意義の理解、前胸壁部の構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経 絡経穴学での人体の構 造を確認しておく
第 3 回	美習形式	各コマに おける 授業予定	解剖実習(オリエンテーション・前胸壁)	実習書·参考書	
第	演習生	<sub>図</sub>   通じの   上放削囲の傳道を理解し説明できる 当   到達1標			1年次までの解剖学・経 絡経穴学での人体の構 造を確認しておく
4	実 習 各コマに 形 おける 授業予定 解剖実習(上肢前面)		解剖実習(上肢前面)	実習書·参考書	
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	下肢前面の構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経 絡経穴学での人体の構 造を確認しておく
5 □	刃	各コマに おける 授業予定	解剖実習(下肢前面)	実習書·参考書	

授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	頚部の構造を理解し説明できる	実習書·参考書	1年次までの解剖学・経 絡経穴学での人体の構 造を確認しておく
6	習形式	各コマに おける 授業予定	解剖実習(頚部)		
第	田田	授業を 通じての 到達目標	スポーツや文化交流と通したグローバルコミュニケーション能力を習得する	メチ・シューズ・イ	競技ルール(国際)の確認、文化の事前調査
7 回		各コマに おける 授業予定	スポーツ交流・文化交流		
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	後頭部・背部の構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経
8	<b>天習形式</b>	日 各コマに おける 解剖実習(後頭部・背部)		実習書·参考書	絡経穴学での人体の構造を確認しておく
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	上肢後面の構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経
9	習るコマに		解剖実習(上肢後面)	実習書·参考書	絡経穴学での人体の構造を確認しておく
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	下肢後面の構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経 絡経穴学での人体の構 造を確認しておく
10回	天習 形式	各コマに おける 授業予定	解剖実習(下肢後面)	実習書·参考書	
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	代表的な関節の構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経 絡経穴学での人体の構 造を確認しておく
11 回	天習 形式	各コマに おける 授業予定	解剖実習(四肢の関節)	実習書·参考書	
第 12	演習	授業を 通じての 到達目標	異国の学生との交流と通しグローバルコミュニケーション能力を 習得する	メモ・出し物に必	簡単な中国語会話(挨 拶・感情表現など)の確 認
12 回	形式	各コマに おける 授業予定	学生交流	要な物品	
第	演習実	授業を 通じての 到達目標	胸腹の構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経
13 回	3   天	各コマに おける 授業予定	解剖実習(胸腹壁・胸腹腔器官)	実習書·参考書	絡経穴学での人体の構造を確認しておく
第	4   🔀	授業を 通じての 到達目標	脊髄・脳の肉眼的構造を理解し説明できる		1年次までの解剖学・経
14 回		各コマに おける 授業予定	解剖実習(脊髄・脳)	実習書·参考書	絡経穴学での人体の構造を確認しておく
第	5   🗒	授業を 通じての 到達目標	人体の基本的な構造を理解し説明できる		解剖実習のレポートを 作成・確認する
15 回		各コマに おける 授業予定	解剖実習のまとめ	実習書·参考書	